

# 国語中2

JAPANESE

も

く

じ

## 習得編

### 第1章 説明文

- 1 指示語・接続語……………3
- 漢字の構成……………8
- 2 段落相互の関係……………9
- 漢語・和語・外来語……………14
- 3 要旨……………15
- 漢字の音と訓……………20

### 第2章 論説文

- 4 事実と意見……………21
- 多義語……………26
- 5 段落の要点・構成……………27
- 熟語の構成①……………32
- 論旨……………33
- 熟語の構成②……………38
- 7 1・2章のまとめの問題……………39

### 第3章 小説文

- 8 場面・情景・あらすじ……………43
- 類義語・対義語……………48
- 9 心情……………49
- 同音異義語……………54
- 主題……………55
- 同訓異字……………60

### 第4章 随筆文

- 11 情景・心情……………61
- 国語常識……………66
- 表現の特徴・考え方……………67
- 12 語句の意味……………72
- 13 主題……………73
- ことわざ……………78

### 第5章 詩歌

- 14 3・4章のまとめの問題……………79
- 15 形式・特色・技法……………83
- 慣用句①……………88
- 16 主題・鑑賞……………89
- 慣用句②……………94

### 第6章 古典

- 17 古典の読み取り1……………95
- 三・四字熟語……………100
- 18 古典の読み取り2……………101
- 故事成語……………106
- 19 5・6章のまとめの問題……………107

### 第7章 文法・表現

- 20 自立語……………111
- 21 付属語……………117
- 22 作文・表現の型……………123

## 演習編

### 第8章 説明的文章の演習

- 23 7章のまとめの問題……………129
- 24 説明文の演習……………134
- 25 論説文の演習……………138
- 漢字の演習……………142

### 第9章 文学的文章の演習

- 26 小説文の演習……………144
- 27 随筆文の演習……………148
- 熟語の演習……………152

### 第10章 詩歌の演習

- 28 詩・短歌・俳句の演習……………154
- 29 詩歌の鑑賞文の演習……………158

### 第11章 古典の演習

- 30 古文・漢文の演習……………162
- 31 解説文を含む古文・漢文……………166

### 第12章 文法・表現の演習

- 32 文法の演習……………170
- 33 表現の演習……………174
- 言葉の演習……………178
- 付録―古典の知識……………180

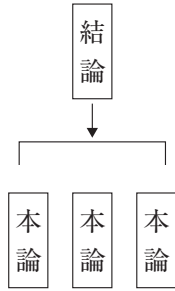
# 22 作文・表現の型

## ポイント

### 1 作文・表現の型

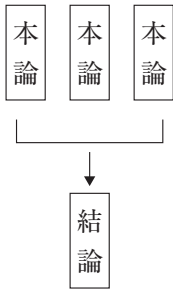
説得力のある作文を書くためには、文章を論理的に組み立てる必要がある。代表的な文章の構成のパターン（型）には「頭括型」「尾括型」「双括型」の三つがある。

(1) **頭括型**  
結論を最初に述べて、あとにその理由や根拠となる事柄などを本論として述べる方法。



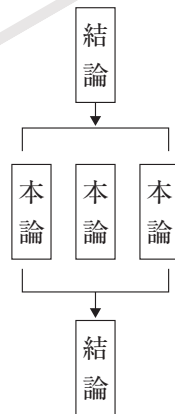
**結論**  
例 ぼくは制服には反対です。なぜなら個性が失われると思うからです。また、私服を着ることで、学校にふさわしい服装を自分で考えることができるようになります。→ **本論**

(2) **尾括型**  
初めから詳しい本論を展開し、あとにその本論から導き出される結論を述べる方法。



**結論**  
例 私は、制服を着ると、〇〇中学校の生徒であることを自覚し、誇りに思うことができます。また、同じ制服を着ることで、生徒同士の連帯感が生まれると思います。だから私は制服に賛成です。→ **本論**

(3) **双括型**  
最初に結論を述べて、次にその根拠となる事柄などを本論として述べ、最後に再び結論を繰り返す方法。



**結論**  
例 制服は必要ない。なぜなら制服には個性が感じられないからだ。また、私服を着ると場にふさわしい服装を自分で考えられるようになります。→ **本論**  
だからぼくは制服には反対だ。  
**結論**

### 2 推敲の仕方

作文を書いたら、推敲は欠かせない。推敲することによってミスをなくすることができる。推敲するときのポイントはこの通り。

(1) 誤字や脱字はないか。  
(2) 原稿用紙の使い方は誤っていないか。

・本文や段落の書き始めは、一字下げる。  
・句読点やカギカッコなどの符号も、一マスに一つずつ書くが、句読点や終わりのカギは行頭に書かずに、前行の行末に詰めて書く。

(3) 文体は常体（「だ・である」調）・敬体（「です・ます」調）のどちらかに統一されているか。

× 「私は〇〇に賛成です。なぜなら〜だからだ。」  
○ 「私は〇〇に賛成です。なぜなら〜だからです。」

(4) 主語と述語のねじれはないか。  
× 「私の夢は美容師になりたいです。」  
○ 「私は美容師になりたいです。」

(5) 呼応の副詞は決まった言い方になっているか。  
× 「次の試合では決して勝つ。」 ○ 「次の試合では決して負けない。」





**5** 「授業開始のチャイムは必要か」というテーマに対して、「必要ない」という立場から次のように意見を述べたいと思います。これについて、あとの各問いに答えなさい。

私は  ①。なぜなら、 ②です。確かに、チャイムがあれば何をしていても授業開始の時間を知ることができます。しかし、 ③は、自主性や責任感を身につけることにもつながると思います。普段から  ④のためにも、チャイムは必要ないと思います。

□(1) 次の①～④の意見を、それぞれ  ①～④にあてはまる形にして書きなさい。

- ① 授業開始のチャイムは必要ない。
- ② 授業の開始時間は時計を見れば分かる。
- ③ 自分から時計を見て行動することが必要だ。
- ④ 自主性を持って行動するべきだ。



□(2) この意見文の構成として正しいものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア  頭括型    イ  尾括型    ウ  双括型
- 

**6** 「手紙・電話・ファクシミリ・メールの中で、用件を伝えるにはどのような方法がよいか」というテーマで意見を述べたいと思います。次の作文の空欄を補う形で、作文を完成させなさい。その際、あとの条件に従うこと。

私は、 ①で用件を伝えるのがよいと思います。なぜなら、 ②。

私は以前、 ③。だから、 ④。

- (1)  ①には、あなたが選んだ方法を記入すること。
- (2)  ②には、 ①でその方法を選んだ理由を記入すること。
- (3)  ③には、テーマに関連するあなたの体験や見聞を記入すること。
- (4)  ④には、結論を記入すること。
- (5) 全部で二百字以内になるようにまとめて、 の作文の全文を左の原稿用紙に書きなさい。

□


200



演習問題 B

◆「公園にはゴミ箱が必要か」というテーマについてクラスで意見を述べ合  
い、次のような意見が出ました。これについて、あとの問いに答えなさい。

□(1) 〈クラスで出た意見〉を参考にして、あなたの意見をあとの①～④の条  
件に従って書きなさい。

〈クラスで出た意見〉

- ・公園にゴミ箱は必要ない。公共の場所に出したゴミは各自が家に持ち帰るべきだ。
- ・公園にゴミ箱はいらぬ。最近ではゴミ箱の中に何かを仕掛けたりする犯罪もあり、危険だ。
- ・公園にはゴミ箱が必要だ。ゴミ箱がないと、ポイ捨ての原因になる。
- ・公園にはゴミ箱が必要だ。ポイ捨てされたゴミを見つけたときにゴミ箱があれば、拾って捨てようという気持ちになるが、ゴミ箱がないと家を持って帰ってまで捨てようという気持ちにはならない。
- ・分からない。ゴミ箱があれば、家庭のゴミを捨てに来る人がいるかもしれないし、ゴミ箱がなければ、みんながきちんとゴミを捨てないかもしれない。どちらも一長一短だと思う。

〈条件〉

- ① 二段落構成とし、第一段落の初めに、ゴミ箱が必要か必要でないかどちらかの意見を示すこと。(〈クラスで出た意見〉にある「分からない」は不可)
- ② 次に、①で述べた意見の理由を簡潔に述べること。
- ③ 第二段落に、あなたの体験や見聞を書きなさい。
- ④ 全部で百六十字以内になるようにまとめて、下の原稿用紙に書きなさい。その際、題名と氏名は書かずに、本文から書き始めること。

160													

□(2) (1)で述べたあなたの意見と異なる意見を〈クラスで出た意見〉から一つ選び、その意見による作文を、(1)の①～④の条件に従って書きなさい。

160													